



作業事故発生に備えた救助訓練を実施します

秩父市歴史文化伝承館維持管理業務での高所作業中に転落事故が発生したことを想定しています。秩父消防署の援助・指導のもと、救助訓練を行います。

【strong point/ここが言いたい!】

秩父市歴史文化伝承館南側（4～5階）のガラス清掃作業時に作業員が宙吊りになった場合、建物の構造上はしご車では届かないため、屋上から救助することになります。

細心の注意を払っていても想定外の事態は起こり得ます。事故が発生した際、迅速な対応が行えるよう関係機関と連携し、訓練を行いたいと考えています。

また、ドローンを活用し、要救助者（人形）の状況も確認します。



実施日時 令和6年9月26日（木） 午後1時30分から訓練開始

場 所 秩父市熊木町8番15号 秩父市歴史文化伝承館

参加者 日本メックス株式会社（維持管理業務受託会社）
秩父消防署、秩父市役所（管財課、危機管理課、先端技術推進課）

訓練内容 通報訓練、誘導訓練、救助訓練、ドローンによる現場状況伝達訓練
※小雨であれば決行しますが、ドローン撮影は中止します。
※屋上からの降下しての救出訓練は行いません。

【next plan/今後の事業展開】

今後も関係機関との連携を図りながら、定期的に救助訓練を実施し、有事の際に備えたいと考えています。

財務部管財課

担当者：諸、小村

☎0494-22-2208

FAX：0494-22-2534



秩父市イメージキャラクター
ホトクマン